



自然エネルギーと蓄積で、停電や石油供給停止に対処できる拠点を公民館等に整備

太陽光発電

薪ストーブ

木質バイオマス熱電併給

※病院・福祉施設など業務用電力が必要な施設の場合 25~100kWなど

※木質チップの供給体制を併せて整備

公民館など避難所

蓄電池

LED外灯(太陽+築電池式)

被災者への支援
(将来備え)

- 携帯電話の充電、TVやラジオで情報収集 (+衛星電話)
- 夜間の照明利用、外灯の安心感
- 暖房・採暖 (+湯沸かし、湯たんぽ、簡易調理等)
- トイレポンプ、給水タンクポンプ、電子レンジ等もある程度の蓄電で可能

共同プロジェクト

- 直接被災地および後背市町村(県内各地) – 停電や石油停止は受けた準被災地
- 公共施設や福祉施設、但し独自予算は容易でない
- 国の補助で使えるもの + 民間資金(復興応援ファンド)
- 市町村は長期のサービス料を支払、投資回収
- 防備の進捗は出資者とも見える化し共有